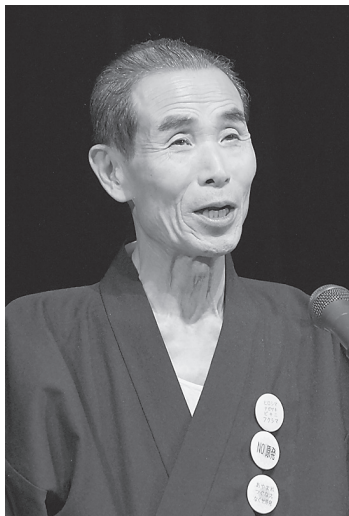


原発ゼロの輪を広げよう

発足3周年のつどい開く

「原発事故は人災・公害」と語る早川篤雄氏
11月5日、大阪市内



福島の現状を学び、原発ゼロの表現へ新たな発展をめざすこと、「原発ゼロの会・大阪」は5日、「発足3周年記念のつどい」を阿倍野区民センターで開催した。福島原発避難者訴訟原告団長・早川篤雄さんが講演。350人が参加した。

原発避難者 訴訟原告団長 早川氏 東電・国の姿勢を断罪

「被災住民の多くは何をどうしたらよいか、この先どうなるのかもわからない」と訴えた早川氏。避難が解除されても元の土地に住民が戻らない現状を報告した。

10月1日に避難解除された川内村では、帰村した住民は2割に留まり、子どもはゼロだったことを紹介。避難指定区域の9市町村の住民アンケート結果では、現時点で戻らないと決めている理由として「放射線量が低下

せず不安」が6自治体で6〜7割に達していることを指摘した。原発事故が「人災・公害」であると強調し、故意過失の責任はないとする東電・国の姿勢を厳しく批判した。

市民公開上映会のご案内

望郷の鐘

満蒙開拓団の落日

日時 11月29日(土)
①14時半〜②17時〜
会場 M&Dホール
会費 1千円 定員 100人
申込 協会事務局まで
※希望者に無料鑑賞券を進呈

「一日共闘」も粘り強く追求し、運動の輪を広げていくことを確認した。

また「公害をなくす会」代表・金谷邦夫氏がデンマークの自然エネルギー視察について報告したほか、関電前などで反原発デモなどを続けてきた「Twit No nukos」のナホさんが連帯のあいさつをした。



臨床・学術部 9月度生涯研修講座

顎関節症の治療法をテーマにした生涯研修講座は9月21日、M&Dホールで開催された。最初に病院の顎関節治療部の患者2500人の調査結果から、①患者は20〜30代に多い②男性より女性の割合が高い③年齢とともに治まることなどが推測されることなどが述べられた。現在は顎関節症は「慢性的な障害」と考えられていない。医療面接(問診)の重要性を解説し、「疼痛構造化問診」で疼痛の種類、

顎関節症は怖くない

TCHを中心に講演

臨床・学術部は、生涯研修講座「顎関節症は怖くない」を9月21日、M&Dホールで開催した。東京医科歯科大学顎関節口腔機能学分野助教の西山暁氏が講演した。参加者は136人。

治療は、保存、可逆的な治療が中心で初期症状には経過観察がよい。ただし、患者には病態を説明して十分な理解を得ることが重要である。

治療は行動変容療法を行う。歯牙が常時接触しているのは間違いで、少し離れているのが正常な状態であることを理解してもらう。次に、レマイ

ンダーを使って、歯牙の接触に「気づかせ」、歯牙の接触を中止させる。これを繰り返すことにより脳の中核で歯牙が接触していないのが正常である。次に、レマイ

る、と認知させることである。詳しくは「日本顎関節学会」のガイドラインを参照された。(東住吉区・森啓)

大阪市東部・同北部地区



「抗菌薬の乱用は耐性菌をつくり出す」と語る佐々木昇氏=9月20日、M&Dホール

口腔外科シリーズ3弾 抗菌薬の使用法を解説

私たち歯科医師は抗菌薬の選択において、誤ったまま、あるいは知らずに乱用し、耐性菌をつ

り出していないだろうか。必要な時に必要な抗菌薬が効くように、医療者は抗菌薬を適正に使い分ける責任がある。この提言にドキッとした参加者は筆者だけだろうか。

大津市東部地区・同北部地区は口腔外科シリーズ企画第3弾「歯科における抗菌薬の使い方」を9月20日、M&Dホールで開いた。佐々木昇氏(尼崎中央病院歯科口腔外科部長)が講演し、117人が参加した。

まず、歯科で使用頻度が高いペニシリン系・セフェム系・マクロライド系・ニューキノロン系抗菌薬の特徴を説明。口腔領域の感染症で問題となる細菌はStreptococcus(グラム陽性球菌)、Peptostreptococcus(グラム陽性球菌)、Bacteroides(グラム陰性桿菌)の3属がほとんどだと指摘した。

「一日共闘」も粘り強く追求し、運動の輪を広げていくことを確認した。

治すためには、①特殊な菌は考えなくていい②腸内細菌を叩く必要はない③細菌内寄生性細菌まで叩く必要もない——と話し、ペニシリンあるいは第1・第2世代のセフェムを推奨した。大事なことは正確な診断のもとに①原因の除去をする(膿瘍があれば切開、薬は補助的に使う)②可能な限り原因菌を調べる(グラム染色の活用あるいは培養検査)③適正な抗菌薬の選択——と述べた。

そして、医療の問題点の一つとして、薬価の高いものに広域抗菌薬が多いことを強調。これの乱用で耐性菌が増加し、その結果、医療費の高騰を招いている。これに対し、行政は診療報酬引き下げや増税で補おうとする。このままではいかぬかと疑問を投げかけられた。

正確な診断のもとに適切な薬を選択できるように行政や製薬会社に働きかける必要性もあると佐々木氏は説かれた。

日常生活において重要なポイントを確認できる有意義なシリーズだった。(城東区・玉川尚美)

新卒・第二新卒DHの採用なら...

こんな歯科医院様へオススメ!!

- 求人票を書くのが大変!
- 医院をもっとアピールしたい!
- 長期間の求人広告を出したい!

ハモNAVI 学校求人プラン

Wのアピール!! リーズナブルに 長期掲載!!

①60校のDH養成学校へハモナビオリジナル「求人ファイル」設置!

②WEB上特設求人コーナー「新卒求人コーナー」開設!

医院の詳しい情報を的確に掲載

医院の雰囲気も伝える事が可能です

和田精密歯研グループ
ヒューマンリソース

ハーモニック

詳しくはお電話か、ホームページをご覧ください

0800-111-4510 FAX.06-6393-3232

ハモナビ 検索 クリック!

http://harmonic-net.co.jp/